

請求の範囲

- [請求項1] (メタ) アクリル基を有するリン酸エステルがビスマスに結合したビスマス化合物。
- [請求項2] さらに、サリチル酸または(メタ) アクリル酸が該ビスマスに結合した請求項1に記載のビスマス化合物。
- [請求項3] 前記(メタ) アクリル基を有するリン酸エステルが、リン酸2水素2-((メタ) アクリロイルオキシ) エチル、およびリン酸水素ビス[2-((メタ) アクリロキシオキシ) エチル] よりなる群から選ばれる少なくとも1種である請求項1又は2に記載のビスマス化合物。
- [請求項4] 請求項1～3の何れかに記載のビスマス化合物、および該ビスマス化合物とは異なる他のラジカル重合性単量体を含む硬化性組成物。
- [請求項5] 前記ラジカル重合性単量体が、スチレン化合物を含む請求項4に記載の硬化性組成物。
- [請求項6] 請求項4又は5に記載の硬化性組成物の硬化体。
- [請求項7] (メタ) アクリル酸ビスマスまたは次サリチル酸ビスマスと、(メタ) アクリル基を有するリン酸エステルとを反応させて脱水させることを特徴とする請求項1に記載のビスマス化合物を製造する方法。
- [請求項8] 前記ビスマス化合物を製造する際に、
(メタ) アクリル酸ビスマスまたは次サリチル酸ビスマス1モルに対して、0.3～10モルの(メタ) アクリル酸を有するリン酸エステルを使用することを特徴とする請求項7に記載の方法。
- [請求項9] 脂肪族炭化水素溶媒、又は芳香族溶媒中、(メタ) アクリル酸ビスマスまたは次サリチル酸ビスマスと、(メタ) アクリル基を有するリン酸エステルとを反応させて脱水する請求項7又は8に記載の方法。
- [請求項10] 減圧下、50℃以上100℃以下の温度範囲において、(メタ) アクリル酸ビスマスまたは次サリチル酸ビスマスと、(メタ) アクリル基を有するリン酸エステルとを反応させて脱水させる請求項7～9の

何れかに記載の方法。